

**B-2 指導計画**

小単元	時	学習活動	主な配慮事項
1 プリントで たし算をし よう。	1	・プリント上でくり上がり のないたし算の式を解く。	・どのような方法でたし算を行っ ているかを把握する。(分析)
2 ドットカー ドで当てっ こしよう。	5	・ドットカードをみて、い くつあるか、数を当てる。	・ドットカードを見る度、1 から 数えることから脱却し、ドット カードの配列の形を見て数量を 把握できるよう練習させる。
3 キャップで たし算しよ う。	5	・ペットボトルのキャップ を使って、たし算の操作 の仕方を知る。	・たし算の際の、操作の仕方や、 ペットボトルの並べ方の順番を 覚え、たし算の式と自分の手の 操作が連動していることを体感 させる。 ・操作前・操作後のキャップを並 べた形が、ドットカードの配列 と同じになるよう練習させる。
4 キャップを 使ってたし 算の式を解 こう。	10	・たし算(くり上がりなし) のプリントを、キャップ を使いながら解いていく。	・たし算の式と自分の手の操作を 連動させながら、式の答えを出 させる。 ・操作前・操作後のキャップを並 べた形が、ドットカードの配列 と同じになっているか確認する。
5 ゲームを しよう。	3	・遊びやゲームの場面の中 で、たし算を利用しなが ら楽しむ。	・遊びやゲームの中でたし算を要 する場面を設定し、実際の場面 の中でたし算の必要性を体感す る。 ・たし算の場面になったら、既習 の方法を活用しながら答えを出 す。